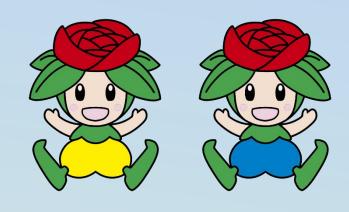
「令和6年度地域部活動推進事業に係る 実証事業報告会」

令和7年2月14日(金) 伊奈町教育委員会生涯学習課

伊奈町について







人口45,051人(2024年12月1日現在)昨年同月比+9人 東西2.5km、南北7.5km、面積14.79㎡



町の花:バラ(県内最大のバラ園:町制施行記念公園



生徒数の推移		
令和4年度	1,491名	
令和 7 年度 (予定)	1,266名	
令和10年度 (推測)	1,139名	

令和14年度には、1,000名を 割り(10年間で500名減)、 3分の2になる予想です。

部活動数		
運動部	2 9	
文化部	1 2	

主な実施内容(令和5年度)

- 『広報いな』8月号において特集記事の作成
- · 先進地訪問(上尾市、白岡市)
- ・町内3中学校訪問(情報収集・意見交換)
- ・伊奈町立中学校の部活動地域連携・地域移行検討委員会 準備会の開催(2回)
- ・伊奈町立中学校の部活動地域連携・地域移行検討委員会の 設置及び開催(2回)
- ・指導者依頼、打合せ
- ・県主催シンポジウムへの参加(2回)
- ・県主催報告会への参加(1回)



学校部活動&新たな地域クラブ活



主な実施内容(令和6年度)

2月7日(金)

5月2日(木)	校長会にて説明(令和6年度予定、実証事業について)
6月19日(水)	第1回検討委員会開催
6月下旬	学校へ説明資料(実証事業概要)を配布
7月上旬~中旬	学校から生徒・保護者へ説明資料を配布
	(応募開始)
7月28日(日)	伊奈町役場にて説明会実施
8月18日(日)	応募締め切り、集計
8月22日(木)	町教職員全体研修会(小・中学校全教職員対象)
	にて「地域クラブ活動への移行について」説明
9月24日(火)	第2回検討委員会にて応募状況報告
10月8日(火)	開催通知を応募者へ発送
10月19日(土)	実証事業開始 (バドミントン) 、27日(日) (尺八)
12月14日(土)	第3回検討委員会にて実施状況視察
1月25日(土)	実証事業終了(バドミントン12回、尺八6回)

第4回検討委員会にて実証事業結果報告

実証事業について

①目的:指導者の在り方など成果と課題から伊奈町の形(スタイル)

を作るために必要な要素を抽出し、次年度以降に活かす。

また、3中学校からの募集、1箇所での練習を実施する。

②期間:令和6年10月19日(土)から

令和7年1月25日(土)まで

③対象:町内中学1年生~3年生(伊奈学園中学校生徒含む)

④実施種目: ※2種目とも部活動としてはないもの

	バドミントン	尺八
実施曜日・時間	毎週土曜日12:45~15:30	月1回日曜日
実施場所	南中学校体育館	伊奈中学校体育館
指導者数	5名(委嘱者数)	1名
指導者報酬	1時間2,000円	なし (指導者の希望による)
参加者	16名(定員40名)	1名(定員10名)
費用負担	消耗品代(シャトル代など)として、 月1,000円(合計3,000円)自己負担	なし



バドミントンクラブ



種類 🗸

学年 🗸

日付 ~

未読



チーム記録 2024/12/21(土)

今日は第9回目の練習でした。

皆で試合のルール、マナーを確認しました。そして、今まで練習してきたショットを使ってダブルスの試合を楽しみました。

シングルスと違って、ペアの子と動きが重ならないように(ぶつからないように)プレーすることが必要なので、声を掛け合うことも意識しました。













活動の様子②

「部活アプリ」より



種類 🗸

学年 🗸

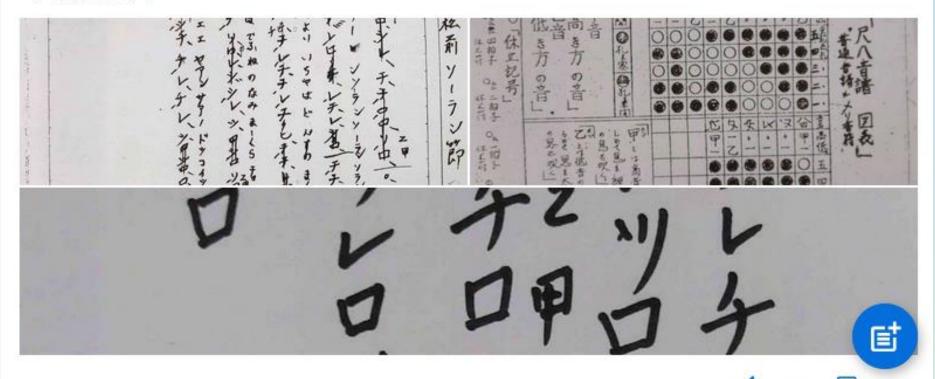
日付~

未読



チーム記録 2024/10/27(日)

テキスト1、2、3





活動記錄









活動の様子③

「部活アプリ」より

まとめ

成果

- ・練習メニューを示すなど体系的な練習が行わ れてた
- ・指導者と生徒の間に良好な関係ができていた など

課題

- ・事務局と指導者との連絡(参加費集金など)
- ・アプリが使えない参加者
- ・指導者や財源の確保
- ・指導者への研修などによる質の確保など

来年度

- ・今年度実証事業を行った種目については、年間を通しての活動を目指す
- ・新たに2種目について実証事業を行う予定